



日本語と英語の読み書き困難の 背景から考える学習のつまずきと支援

2026

2/28

土

10:00~11:30

保護者の多くが感じる「漢字や英語のスペルがなかなか覚えられない」「文章を読むのに時間がかかり、すぐ疲れてしまう」といった悩みの背景には、単なる努力不足ではなく、ディスレクシア（読み書き困難）など言語処理の特性や発達の特徴が関わっている場合があります。本セミナーでは、専門家が日本語と英語それぞれの言語特性から、なぜ読み書きにつまずきが生じるのか、その理由を保護者の方にも理解しやすく丁寧に解説します。

こんなお悩みありませんか？

- ✓ 何度練習しても、文字が頭に入らない
- ✓ 「読み」の苦手さによる学習意欲の低下
- ✓ 子どもの学びの特性やサポート方法を学びたい

セミナーで学べること

- ✓ 学習のつまずきの背景にある特性の理解
- ✓ 読み書きの困難さについて
- ✓ 家庭で実践できる関わり方とサポート方法

プログラム

- セミナーの趣旨説明
- 講師の先生からの講話
- 質疑応答
- ラーンメイトのご紹介

会場

クロスパル高槻（高槻市立総合市民交流センター）
〒569-0804 大阪府高槻市紺屋町1番2号
JR京都線『高槻駅』より徒歩1分

申込・詳細

<https://learnmate.me/seminar/>
または、右記のQRコードから
お申込ください。
申込締切：2/26（木）17:00



講師



銘苅 実土 先生

教育学(博士)。帝京大学教育学部初等教育学科講師。
日本語を母語とする児童・生徒の英語の読み書き困難の背景と指導方法に関心を持ち、研究を進めている。
現在は大学で小学校の教員養成を行う傍ら、公立中学校の通級指導教室における指導・助言、
小学校外国語の教科書編集にも携わっている。専門は発達支援・学習支援。